

令和7年度 幼保小連携推進事業「授業と保育の相互参観（協議会）」

第1回協議会だより 《東方部》

令和7年5月14日（水）13:15～15:15

【授業と保育の相互参観】

郡山市立大島小学校

～大島小学校授業参観について～

2学年において、1組は学級活動「母の日のカーネーションをつくろう」2組は図画工作「にぎにぎ ねん土」3組は音楽「はくのみとまりをかんじろう」の授業を提供していただきました。多くの参加者ではありましたが2年生の子どもたちは、どのクラスも主体的に学習に取り組み、積極的に発言する姿や多くの笑顔が見られたことがとても印象的でした。担任の先生方においても子どもたちへの称賛の言葉が数多く聞かれ、寄り添った丁寧な指導が行われていました。また先生方も子どもたちに負けない笑顔で授業に取り組んでいる姿が多く見られ、子どもたちの安心した表情に繋がっていました。子どもたちは幼稚園や保育所などでお世話になった先生方との再会にとっても嬉しそうな表情を浮かべていました。



【実践発表・協議会内容】

テーマ「幼保小の相互理解と円滑な接続の在り方」について～

① 授業参観より

- ・子どもの姿の学ぶ姿勢が身についていて、子どものと対話を大切にして興味をひき、やる気を引き出していました。
- ・タブレットを使用しながらの指導だけではなく、対面での指導が一番良いのかなと思います。
- ・楽しんで活動していることに感銘し、誰一人取り残さない様子が見られました。

② 発達や学びをつなぐスタートカリキュラムの実践～安心して学校生活を送るために

- ・教室配置など、低学年でも分かりやすく掲示することが安心感につながります。
- ・配慮が必要なお子さんが増える中で、どう伝えて支援に結びつけていけば良いのでしょうか。

③ 就学前後の子どもの姿について

- ・就学に向けてどこまでできるようにすれば良いのか明確に知りたいと思います。
- ・配慮が必要なお子さんが増える中でどう伝えて支援に結びつけていけば良いのか悩んでしまいます。
- ・朝の準備など日々のルーティン化として習慣化させることで自主的に行うことができるようになっていくのだと思います。



＜参加者からのアンケート＞

・6年ぶりに授業参観できたことがとても良かった。先生方の準備、授業等お忙しい思いをされたと思いますが、こどもの姿を見て、先生方や学校の雰囲気を感じとれることが連携に繋がる要因だと感じた。・幼稚園や保育所の先生方と緊密に連絡をとることで、児童のすこやかな成長につながると思う。・小学校から中学校への引継ぎは何度か経験していたが、幼稚園・保育園からの小学校への引継ぎがこれほどまでに丁寧に行われている実態を知り、温かな気持ちになった。どの児童も楽しそうに活動している姿を拝見することができ、学びの多い研修となった。ご多用の中、学ぶ機会をいただけたことに感謝いたします。